

第19期 決算公告

日本アジア・アセット・マネジメント株式会社
代表取締役会長兼社長 横山 典生

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	228,338	流 動 負 債	33,509
現金及び預金	94,198	預り金	4,129
前払費用	6,044	未払金	17,127
未収入金	59,673	未払手数料	8,567
未収委託者報酬	15,117	未払費用	991
未収収益	7,735	未払委託調査費	907
立替金	40,266	未払法人税等	1,786
未収消費税等	5,302		
		固 定 負 債	3,200
固 定 資 産	0	資産除去債務	3,200
有形固定資産	0	負債合計	36,709
建物附属設備	0	純資産の部	
器具備品	0	株 主 資 本	191,629
		資 本 金	260,000
		資 本 剰 余 金	348,456
		資本準備金	25,000
		その他資本剰余金	323,456
		利 益 剰 余 金	△ 416,826
		その他利益剰余金	△ 416,826
		繰越利益剰余金	△ 416,826
		純資産合計	191,629
資 産 合 計	228,338	負債・純資産合計	228,338

個別注記表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。

2. 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

(1) 外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(2) 連結納税制度の適用

当社の親会社である日本アジアグループ株式会社を連結親法人とした連結納税制度を適用しております。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

器具備品 37 千円

2. 関係会社に対する金銭債権・債務

関係会社に対する短期金銭債権 59,673 千円

III. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳

繰延税金資産

繰越欠損金 207,522 千円

未確定債務 2,188 千円

減損損失 2,171 千円

資産除去債務 979 千円

その他 157 千円

繰延税金資産小計 213,019 千円

評価性引当額 (213,019) 千円

繰延税金資産合計 —

繰延税金負債 —

繰延税金資産の純額 —

IV. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	28,016円01銭
1株当たり当期純損失	28,797円57銭

V. 関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社等

(単位：千円)

属性	会社の名称	議決権の 所有割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
親会社	日本アジア グループ(株)	被所有 間接 100%	連結納税	連結納税個別 帰属額	59,673	未収入金	59,673
	日本アジア ファイナン シャルサー ビス(株)	被所有 直接 100%	役員の兼任 業務委託	株主割当によ る新株発行	185,000	—	—
				借入金利息 (注1)	2,106	—	—
				業務委託費	9,600	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 1. 市場金利を勘案して合理的に決定しております。

VI. 当期純損益金額

当期純損失	187,588千円
-------	-----------